

キャラクター名
真砂夜カタル (まさごや・ー)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	探偵	カヴァー	探偵
	モルフェウス					
オプション			年齢		性別	女
覚醒	憤怒	衝動	嫌悪		初期侵食率	32 %
出自	結社の一員		経験	永劫の別れ	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	9
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	9
精神	0	1	0			1	戦闘移動	14
社会	2	0	0			2	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
対抗種	P	N		
家族	P 執着	N 悔悟		
HO4朝風 黙	P 庇護	N 悔悟		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセプト: モルフェウス	2	2	-	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定のC値-Lv(下限7)								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: 種別: 射撃,技能:<射撃>,攻+[Lv+4],射程: 30m,命中: 0,ガード値:-。武器作成。								
砂の加護	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定d+[Lv+1]。1R1回。判定直前に使用。								
ギガンティックモード	1	3	Xジャー	武器	範囲(選択)	対決	-	
効果: 攻撃対象を範囲(選択)に変更。判定後、装備武器は全て破壊。								
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 装甲無視。判定d-1								
砂塵霊	5	3	オート	視界	単体	自動	注: 砂の加護	
効果: 攻+[Lv*4] (砂の加護を使用した対象がそのメインプロセスで行う攻撃の攻撃力を+[Lv*4]する)								
ストライクモード	5	6	Xジャー	-	単体	対決	80↑	
効果: 攻+[Lv]D。判定後、装備武器は全て破壊。								
ウォーキングクロゼット	★							
効果:								
無上厨師	★							
効果:								
万能器具	★							
効果:								
壁抜け	★							
効果:								
効果:								
効果:								

私、あんた/あなた。～よね。～かしら。
平和ボケ感覚は持ってそう。

メモリー
私は黙を守れたんだ、って記憶 対象: 朝風黙

バタフライエフェクト PC3
失踪したPC4の足取りを追う間に、謎や事件やに巻き込まれることもしばしば。
出会った誰かの困りごとを、一緒に悩んだり、解決を手伝ったり、ということをしているうちに、探偵として身を立てるようになった。
探偵であれば、PC4の情報も集めやすくなるだろうと思っていたのだった。
PC4死亡後はUGNエージェントとして働いている。PC4の口から、両親の死の際の真実を聞きたい、知りたいと思っている。

- ・PC3の家族はオーヴァードもしくはUGN関係者で、PC3はレネゲイドについて知らない
- ・PC4は家族の愛を知らない、UGNに引き取られたPC3に近い年齢の人間
- ・PC3の家族はPC3と年齢の近いPC4を不憫に思い、優しくしてくれていた
- ・PC3の家族のおかげで人間の温かさを知って、人間らしくなっていくPC4

- ・両親生存時に両者は会ったことがある、一緒に暮らすまではしていないが、ゆくゆくはの話がPC3親から出ていた
- ・PC3の両親を襲撃しに来た時に3人で来たFHの集団がPC4が暴れたことで1人死んだ
- ・PC3の家族が暴走寸前のPC4を命がけで止める。(その時、両親、兄弟各位全員被害に遭ってたらいい)